■ NetApp

システムを追加、削除、または削除します Cloud Volumes ONTAP

NetApp May 09, 2022

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-manager-cloud-volumes-ontap/azure/task-adding-systems.html on May 09, 2022. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

シ	⁄ステムを追加、削除、または削除します‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥	1
	Cloud Manager に既存の Cloud Volumes ONTAP システムを追加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	Cloud Volumes ONTAP の動作環境を削除しています · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1
	Cloud Volumes ONTAP システムを削除する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2

システムを追加、削除、または削除します

Cloud Manager に既存の Cloud Volumes ONTAP システムを 追加

既存の Cloud Volumes ONTAP システムを検出して Cloud Manager に追加できます。この処理は、新しい Cloud Manager システムを導入した場合に実行できます。

Cloud Volumes ONTAP 管理者ユーザアカウントのパスワードを知っている必要があります。

手順

- 1. キャンバスページで、*作業環境の追加*をクリックします。
- 2. システムが配置されているクラウドプロバイダを選択します。
- 3. Cloud Volumes ONTAP システムのタイプを選択します。
- 4. 既存のシステムを検出するには、リンクをクリックしてください。



- 5. [Region] ページで、インスタンスが実行されているリージョンを選択し、インスタンスを選択します。
- 6. [資格情報] ページで、 Cloud Volumes ONTAP 管理者ユーザーのパスワードを入力し、 [* 移動] をクリックします。

Cloud Manager によって Cloud Volumes ONTAP インスタンスがワークスペースに追加されます。

Cloud Volumes ONTAP の動作環境を削除しています

アカウント管理者は、 Cloud Volumes ONTAP 作業環境を削除して別のシステムに移動

したり、検出に関する問題のトラブルシューティングを行ったりできます。

Cloud Volumes ONTAP の作業環境を削除すると、 Cloud Manager から削除されます。Cloud Volumes ONTAP システムは削除されません。作業環境は後で再検出できます。

Cloud Manager から作業環境を削除すると、次のことが可能になります。

- 作業環境を別のワークスペースで再検出します
- 別の Cloud Manager システムから再検出します
- ・ 初期検出中に問題が発生した場合は、再検出します

手順

1. Cloud Manager コンソールの右上にある設定アイコンをクリックし、 * Tools * を選択します。



- 2. [ツール]ページで、[*起動 *]をクリックします。
- 3. 削除する Cloud Volumes ONTAP の作業環境を選択します。
- 4. [レビューと承認]ページで、[* 移動]をクリックします。

Cloud Manager は、作業環境を削除します。この作業環境は、 Canvas ページからいつでも再検出できます。

Cloud Volumes ONTAP システムを削除する

Cloud Volumes ONTAP システムは、クラウドプロバイダのコンソールからではなく、必ず Cloud Manager から削除してください。たとえば、クラウドプロバイダからライセンスが有効な Cloud Volumes ONTAP インスタンスを終了すると、別のインスタンスでこのライセンスキーを使用できなくなります。ライセンスをリリースするには、作業環境を Cloud Manager から削除する必要があります。

作業環境を削除すると、 Cloud Volumes ONTAP インスタンスが終了し、ディスクと Snapshot が削除されます。

作業環境を削除しても、 Cloud Backup のバックアップや Cloud Data Sense のインスタンスや監視など、他のサービスによって管理されているリソースは削除されません。手動で削除する必要があります。そうしないと、これらのリソースの料金が引き続き請求されます。



Cloud Manager がクラウドプロバイダに Cloud Volumes ONTAP を導入すると、インスタンスでの終了保護が有効になります。このオプションを使用すると、偶発的な終了を防止できます

手順

1. 作業環境で Cloud Backup を有効にした場合は、バックアップしたデータが引き続き必要かどうかを確認してから "必要に応じて、バックアップを削除します"。

クラウドバックアップは、設計上 Cloud Volumes ONTAP から独立しています。Cloud Volumes ONTAP

システムを削除しても、 Cloud Backup はバックアップを自動的に削除しません。また、システムを削除した後でバックアップを削除するための UI で現在サポートされていません。

- 2. この作業環境で Cloud Data Sense または Monitoring を有効にし、他の作業環境でこれらのサービスを使用していない場合は、それらのサービスのインスタンスを削除する必要があります。
 - 。 "Cloud Data Sense インスタンスの詳細については、こちらをご覧ください"。
 - 。"Monitoring Acquisition Unit の詳細については、こちらを参照してください"。
- 3. Cloud Volumes ONTAP 作業環境を削除します。
 - a. キャンバスページで、削除する Cloud Volumes ONTAP 作業環境の名前をダブルクリックします。
 - b. メニューアイコンをクリックし、*削除*をクリックします。



C. 作業環境の名前を入力し、*削除*をクリックします。

作業環境を削除するには、最大5分かかります。

Copyright Information

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at http://www.netapp.com/TM are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.